

2022年度 第1四半期 決算説明資料

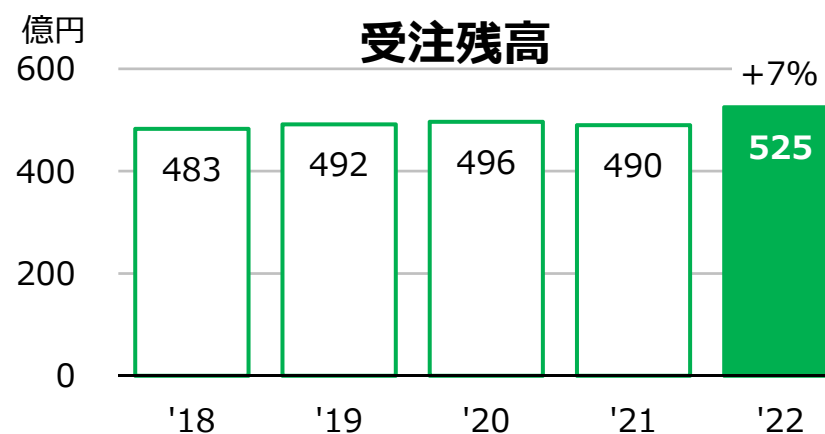
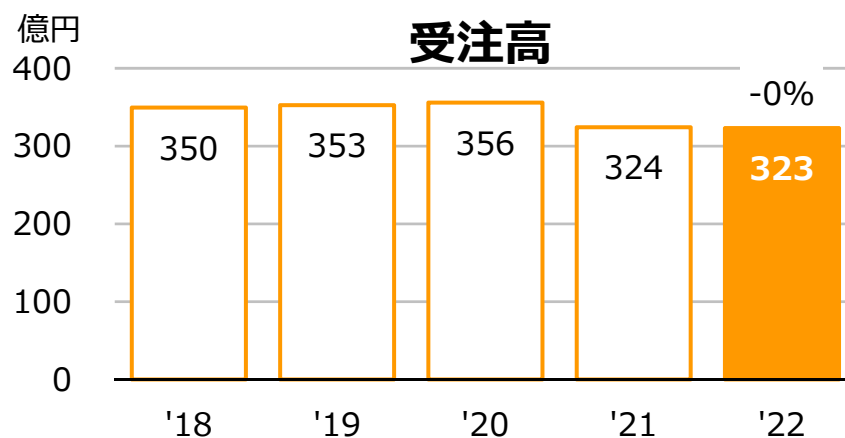
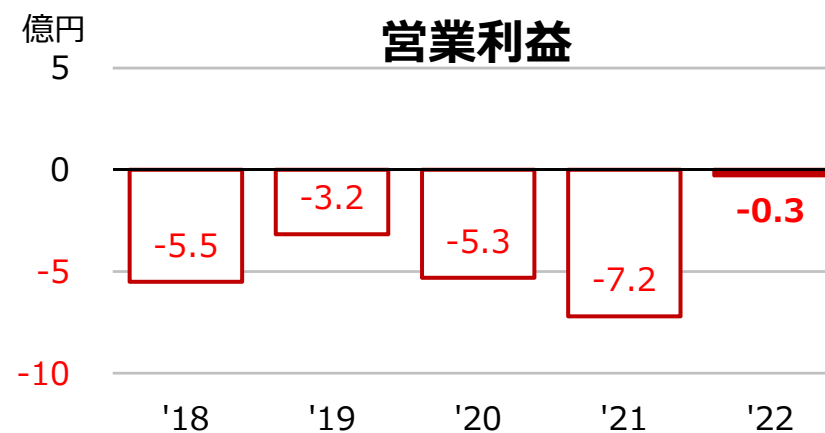
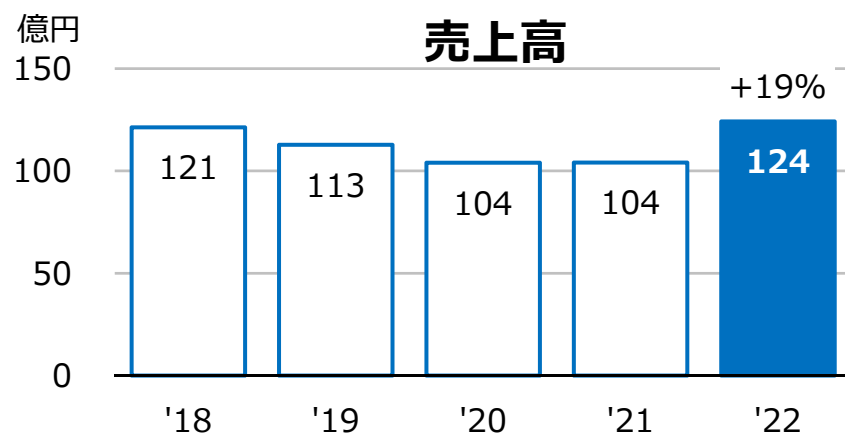
2022年 7月27日

証券コード：6455

株式会社 **モリタホールディングス**

<https://www.morita119.com>

連結業績（第1四半期）

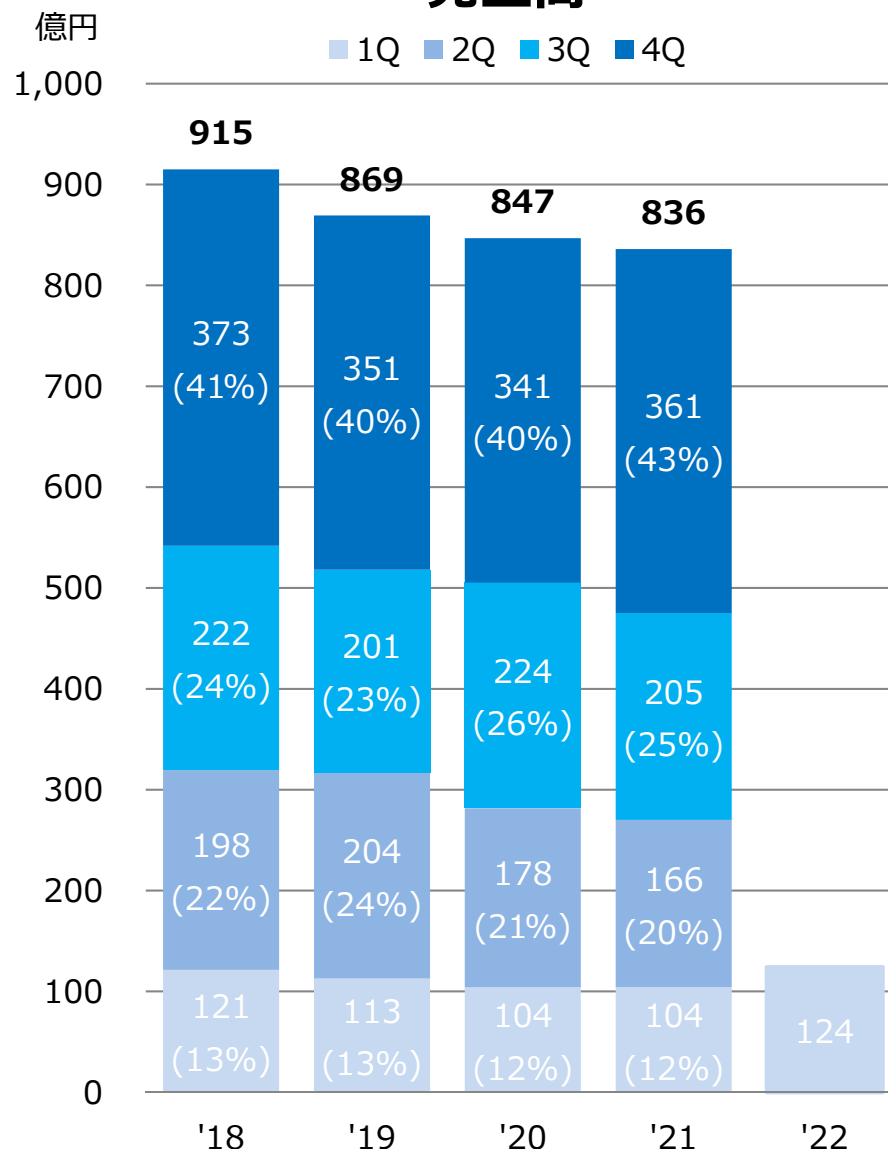


- 売上高は前期比19%増、営業利益は6.9億円改善
 - 主に消防車両事業、防災事業が増収増益となったことによる
- 受注高は前期比微減、受注残高は7%増
 - 消防車両事業の受注高が減少したものの、防災、産業機械、環境車両の3事業の受注高が増加したことによる

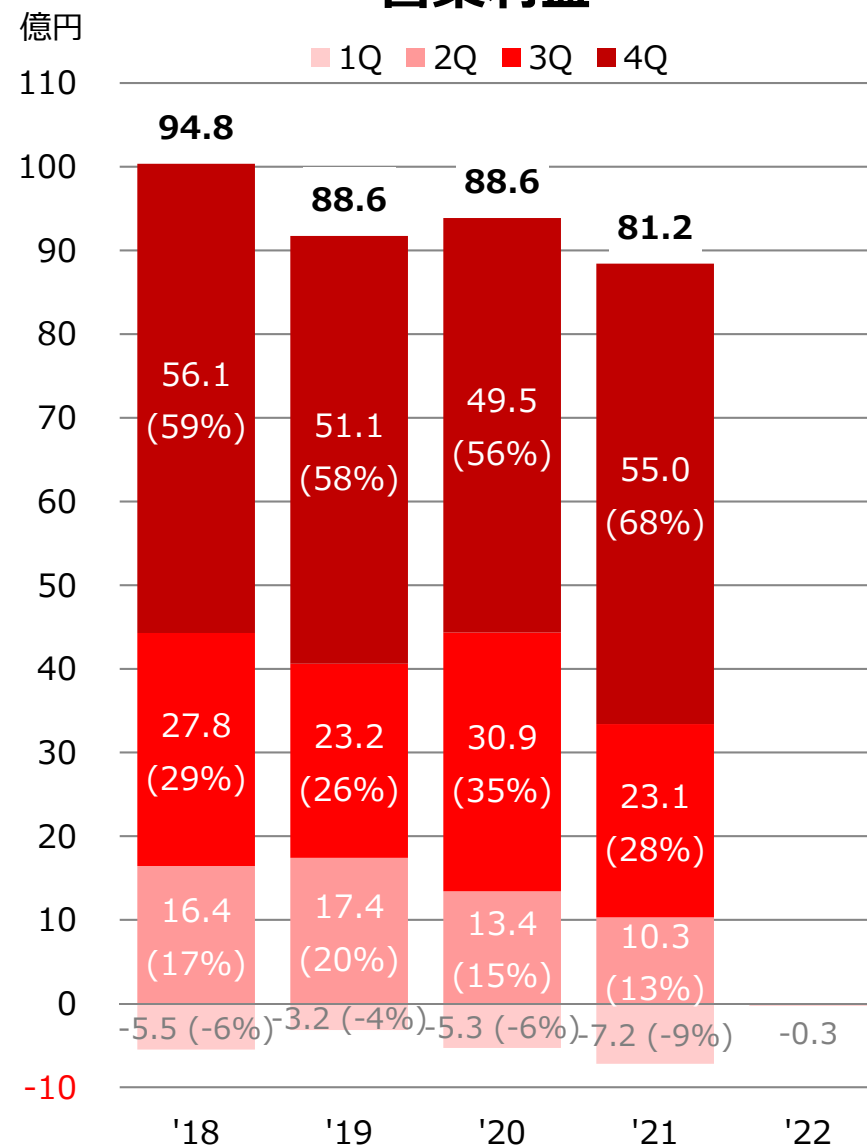
四半期収益構成



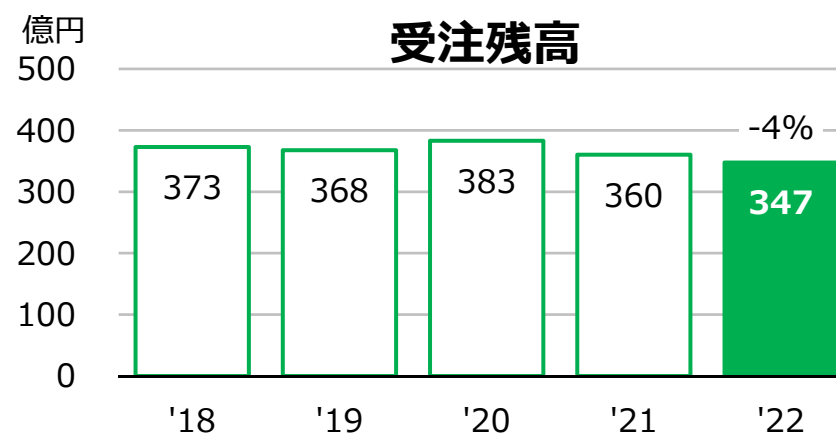
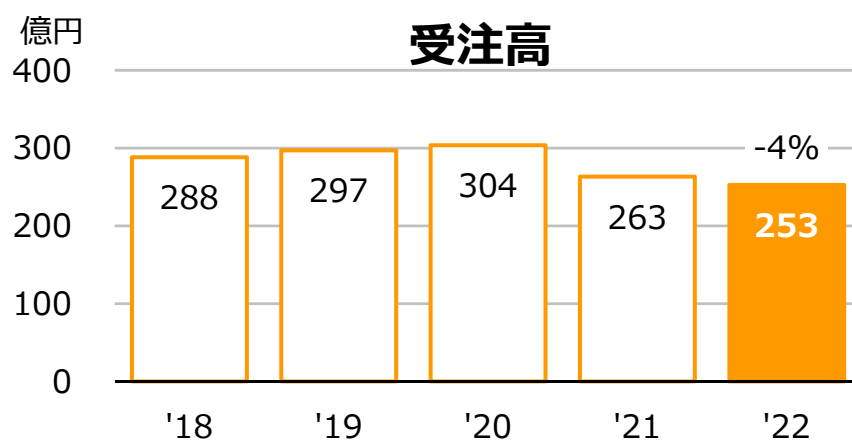
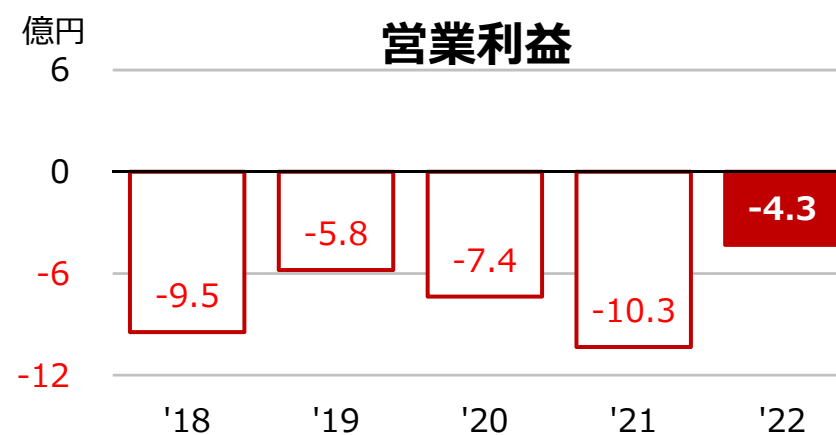
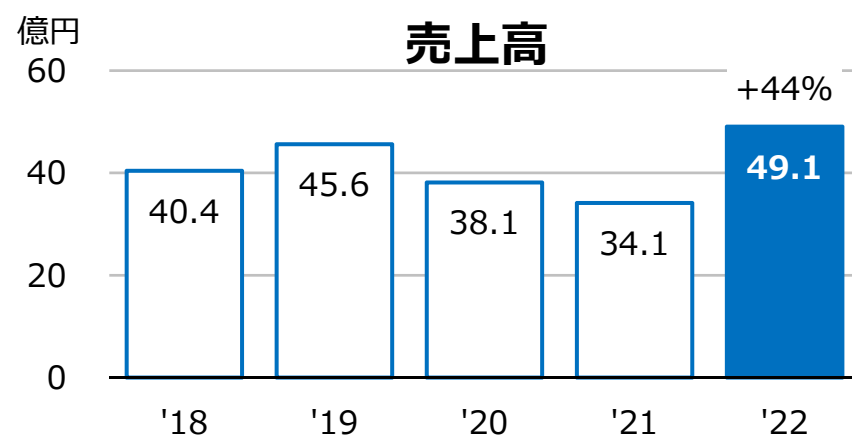
売上高



営業利益

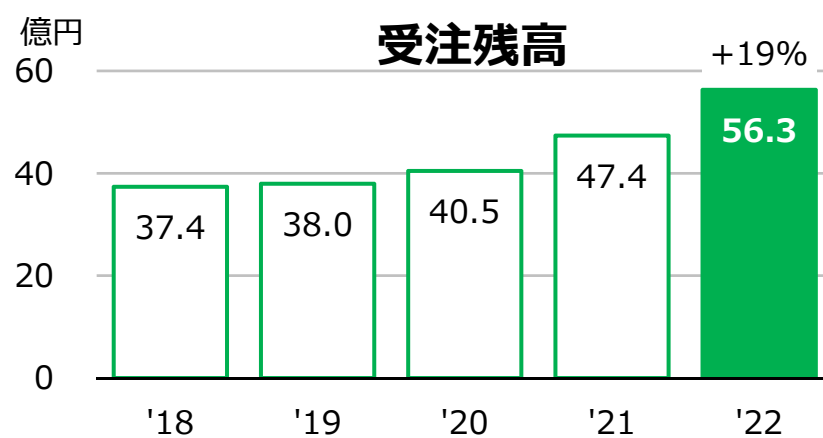
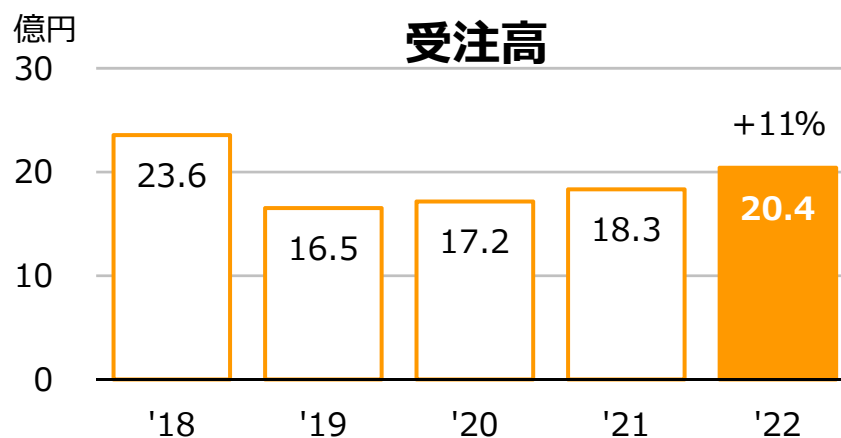
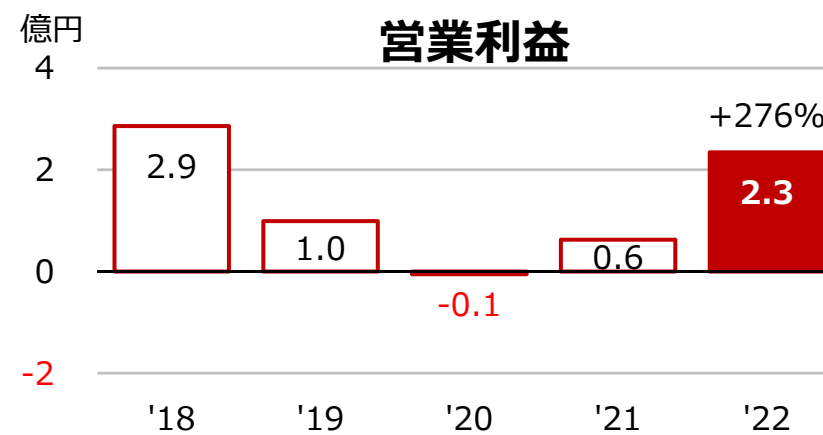
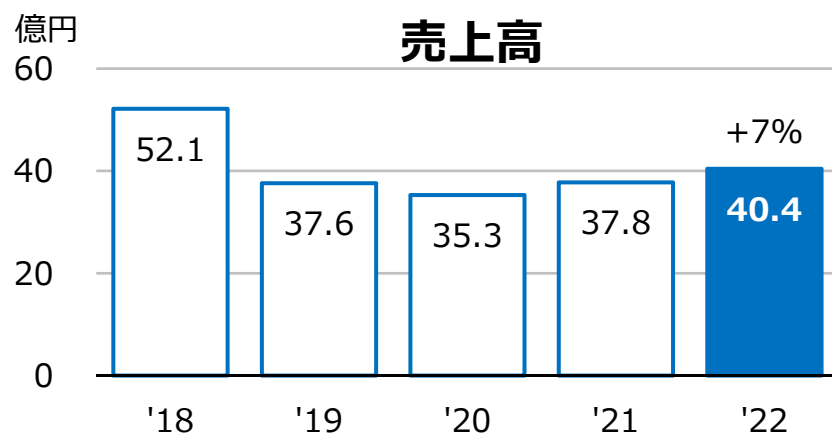


消防車輛事業（第1四半期）



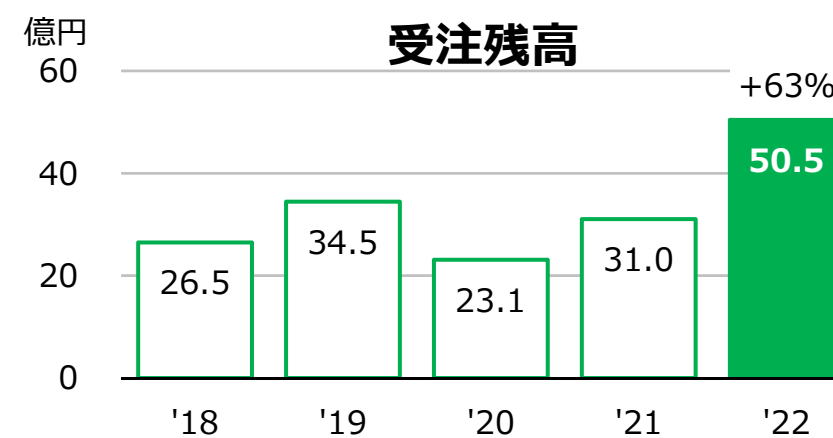
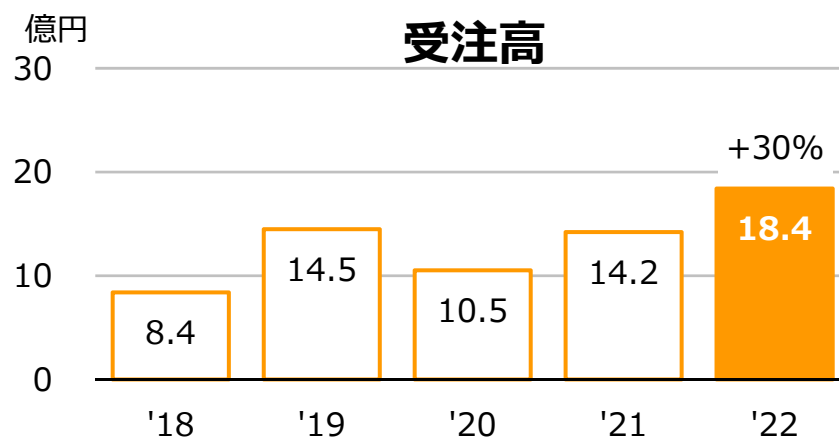
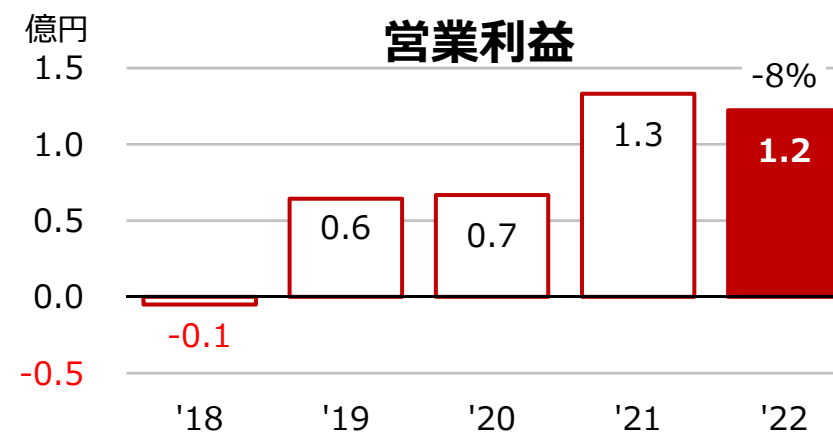
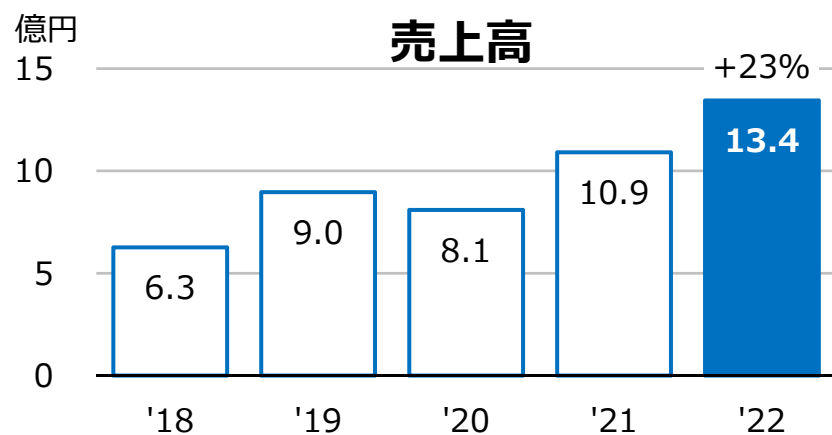
- 売上高は前期比44%増、営業利益も6.0億円改善
 - 期首受注残高が高水準であったことから海外売上が堅調に推移したことによる
- 受注高は前期比4%減、受注残高も4%減
 - シャン供給が不透明であるため、国内受注が低調に推移したことなどによる

防災事業（第1四半期）



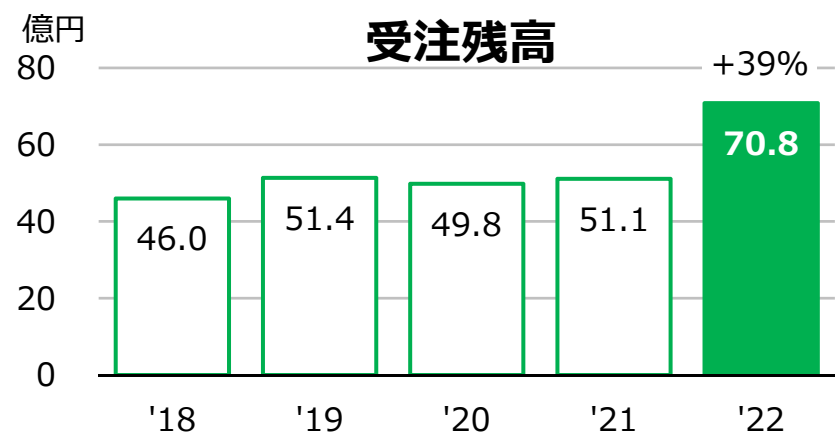
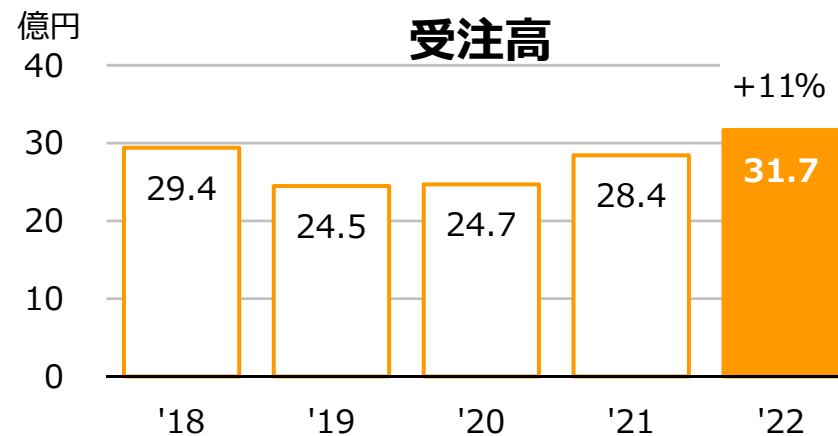
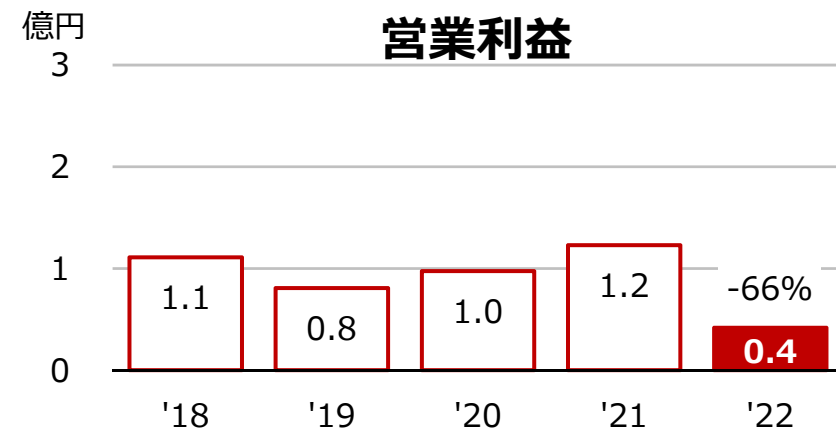
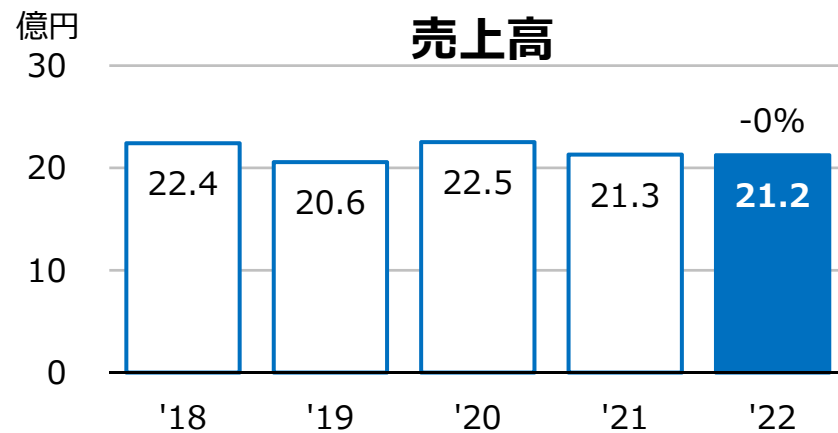
- 売上高は前期比7%増、営業利益は1.7億円増
 - 主に消火器の売上が堅調に推移したことによる
- 受注高は前期比11%増、受注残高も19%増
 - スプリネックスの受注が概ね前期と同水準を維持したことなどによる

産業機械事業（第1四半期）



- **売上高は前期比23%増、営業利益は8%減**
 - 製品売上が堅調に推移するも、部品・メンテナンスの売上が減少したことによる
- **受注高は前期比30%増、受注残高は63%増**
 - 製品、部品メンテナンスともに受注が堅調に推移したことによる

環境車輛事業（第1四半期）



- 売上高は前期比微減、営業利益は66%減
 - シャン供給遅延の影響により、生産工程の乱れが生じたことによる
- 受注高は前期比11%増、受注残高は39%増
 - 製品受注が堅調に推移したことによる



本資料に記載されている業績予想及び将来の予測、主要市場の経済環境及び製品需給の変動等に関する記述は、入手された情報に基づき判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

なお、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。